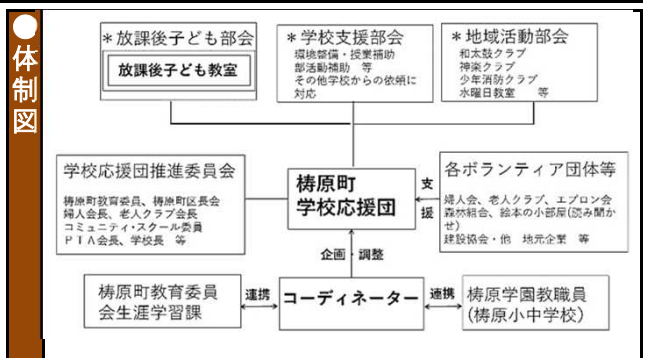


高知県梶原町	●活動名	梶原町学校応援団	●関係する学校名	梶原町立梶原小学校

協働活動開始年度	平成 23 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	9 学級	のべ児童・生徒数	136 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成				
	—	放課後子供教室	—				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	—	—	1人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			
	平成28年4月1日設置	—	240人	有			
参考URL	http://www.yusuharagakuen.jp/alliance/						

●連絡先	梶原町教育委員会事務局生涯学習課	☎ 0889-65-1350
------	------------------	----------------



【経緯】平成23年4月に開校した小中一貫教育校「梶原学園」では、地域の力を学校(子供たち)に生かせるよう「梶原町学校応援団」を設置している。本応援団は3部会に分かれており、その中の「放課後子ども部会」において、地域と連携した子供たちの安全・安心な居場所作りである「梶原町放課後子ども教室」が取り組まれている。

【概要】梶原町放課後子ども教室では、「やさしさと確かな学力を身につけ、未来に向かってたくましく生き抜く梶原人の育成」をスローガンに、年間200日以上開設している。普段は宿題や自由遊びを中心に、長期休業中は地域住民と触れ合える行事を積極的に取り入れ活動を行っている。

● 活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

梶原町学校応援団として学校支援地域本部と梶原町放課後子ども教室のコーディネーターが兼務で行っており、コーディネーターの席が、教職員室内とコーディネーター室の両方にあるため、学校との情報共有を密にすることができている。

普段の活動としては、下校後にまず宿題に取り組み、その後運動遊びをととした元気な身体づくりに取り組んでいる。また長期休業中等には、川遊びや和太鼓体験のほか、地域の食材を使った「おにぎりランチ」等の料理教室や、地元の高校野球部とのキャッチボール体験、認定こども園・老人クラブ、民生委員との交流会も実施している。この他に、消防訓練に消防署員からの指導を受けたり、地域探検でAEDを探すことや、避難訓練を含めた安全対策にも取り組んでいる。

【実施に当たっての工夫】

活動の実施にあたっては、地域の人材やモノを最大限活用できるよう、コーディネーターが企画・調整を行っている。料理教室では、地域の方から提供していただいた食材をもとに、婦人会や食生活改善推進員を講師に招き実施している。また、子供たちが楽しみにしている夏休みの川遊びでは、各地区の区長や社会福祉協議会の職員が安全管理スタッフとして参加し、子供の安全管理に協力している。こうした地域の大人とのかかわり以外に、地元の高校や認定こども園と連携した活動を実施することにより、子供同士の交流の幅もより一層広いものとなっている。

● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

梶原町放課後子ども教室は、単なる放課後等の安全・安心な居場所ではなく、様々な体験活動ができる魅力的な場所であるため、参加希望児童が年々増加傾向にある。生活リズムが乱れがちな長期休業中にも色々な体験活動に取り組んでいて、保護者や学校から、児童の健康な身体づくりにつながっているとの意見も多く聞かれる。また、本来は学校とは別組織ではあるが、教職員が様子を見に来てくれたり、時には学習指導を行うことで、相互理解ができています。こうした幅広い体験活動を実施することをおして、梶原町放課後子ども教室がさまざまな人や関係機関と連携できるようになった。そして、地域における支援の輪も徐々に広がり、地域全体で子供を育む「地域の教育力の向上」にもつながっている。

● その他

下校後の学習活動では、学校とも相談しながら児童が取り組む内容等を決めている。時間内に終わらなかった課題等は家庭に連絡を取るようになっているので、保護者等が児童の学習内容を把握しやすいとの声がある。このように、学習習慣が定着するように家庭、学校と連携し、学力向上に取り組んでいる。



夏休み（長期休業中）
手作り筏に乗って川遊び



学校の代休日
消防署員の指導に
実際に学んでいま
す。消火器の